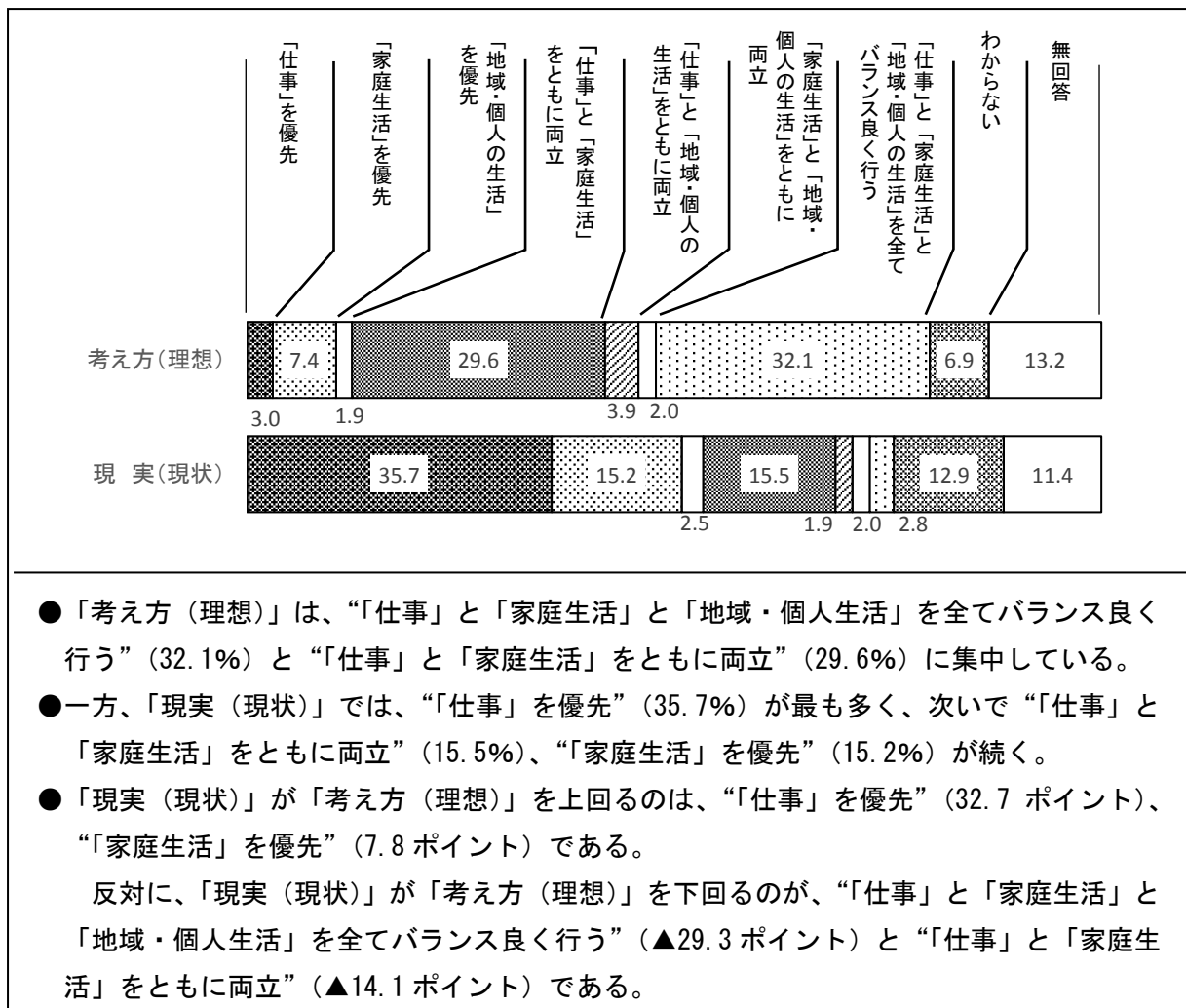


## 4 職業・就労について

### (1) 仕事と生活についての考え方（理想）と現実（現状）

問 1 7 仕事と生活について、あなたの考え方（理想）と現実（現状）にもっとも近いものを教えてください。

#### ◇全体



①考え方（理想）

◇性別

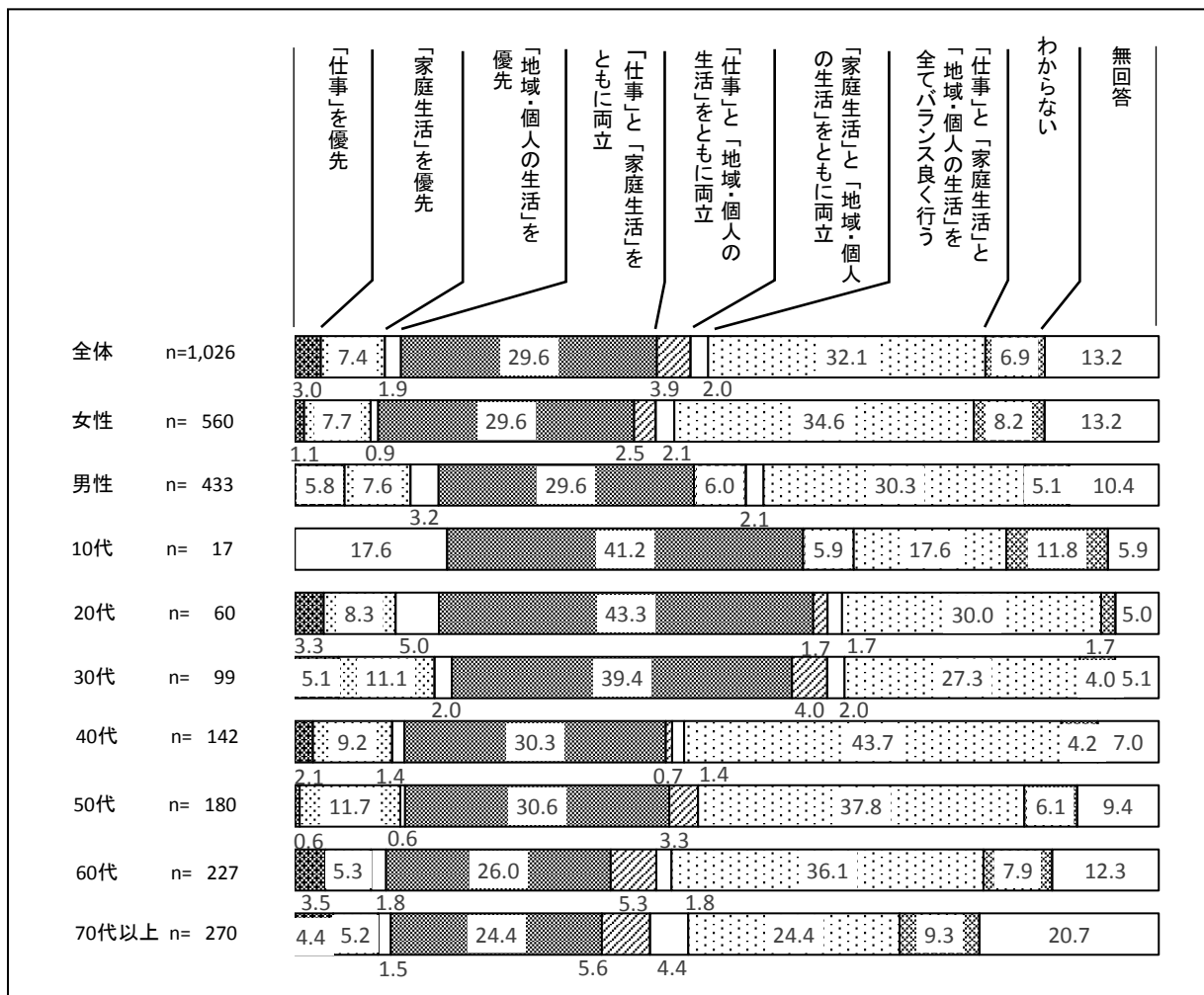
“「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人生活」を全てバランス良く行う”の割合は、女性(34.6%)と男性(30.3%)でほぼ同じ、“「仕事」と「家庭生活」をともに両立”は、女性、男性ともに29.6%で並ぶなど、女性と男性の割合構成にほとんど差はない。

◇年齢別

“「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人生活」を全てバランス良く行う”は、40代(43.7%)をトップに、50代(37.8%)、60代(36.1%)が上位にあり、10代(17.6%)が最も低い。

一方、“「仕事」と「家庭生活」をともに両立”は、20代(43.3%)、10代(41.2%)、30代(39.4%)の若い年代が4割前後で並び、中高年代を上回る。

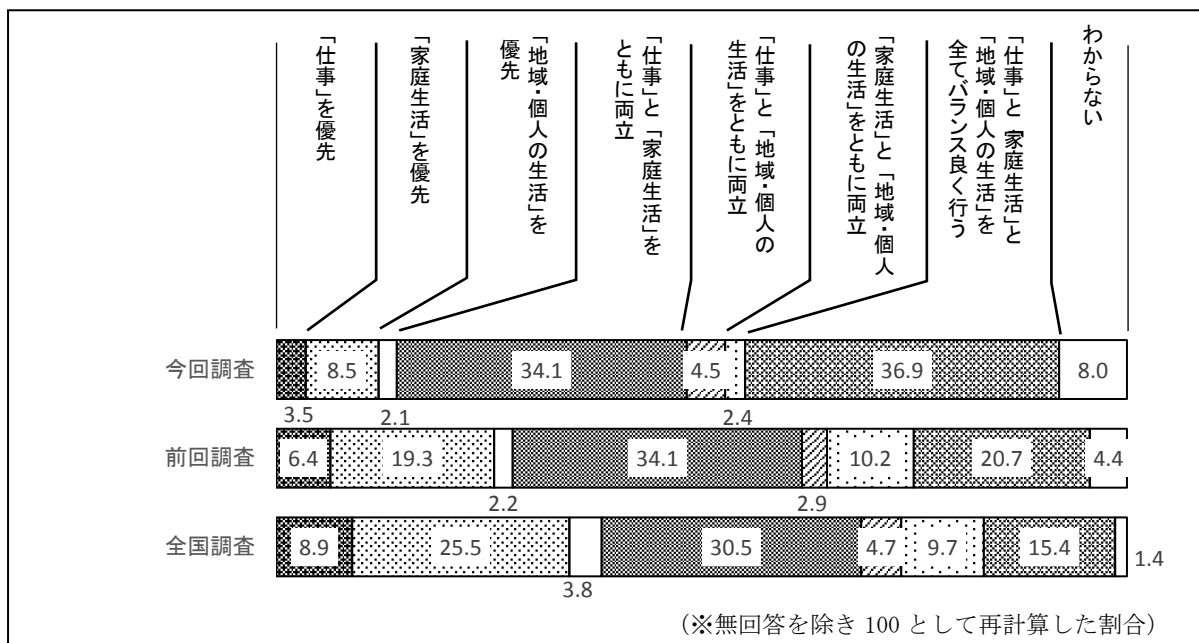
また、“「地域・個人の生活」を優先”は10代(17.6%)、“「家庭生活」を優先”は、50代(11.7%)や30代(11.1%)が多い。



◆前回調査・全国調査との比較

“「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人生活」を全てバランス良く行う”の割合は、福島市（今回調査）が全国を 21.5 ポイントと大きく上回り、“「仕事」と「家庭生活」をともに両立”も全国をわずかに上回る。一方、“「家庭生活」を優先”をはじめ、“「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに両立”、“「仕事」を優先”などは全国の割合の方が多い。

また、前回調査と比べると、“「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人生活」を全てバランス良く行う”が 16.2 ポイント増加したのに対して、“「家庭生活」を優先”や“「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに両立”、“「仕事」を優先”などは減少している。



②現実（現状）

◇性別

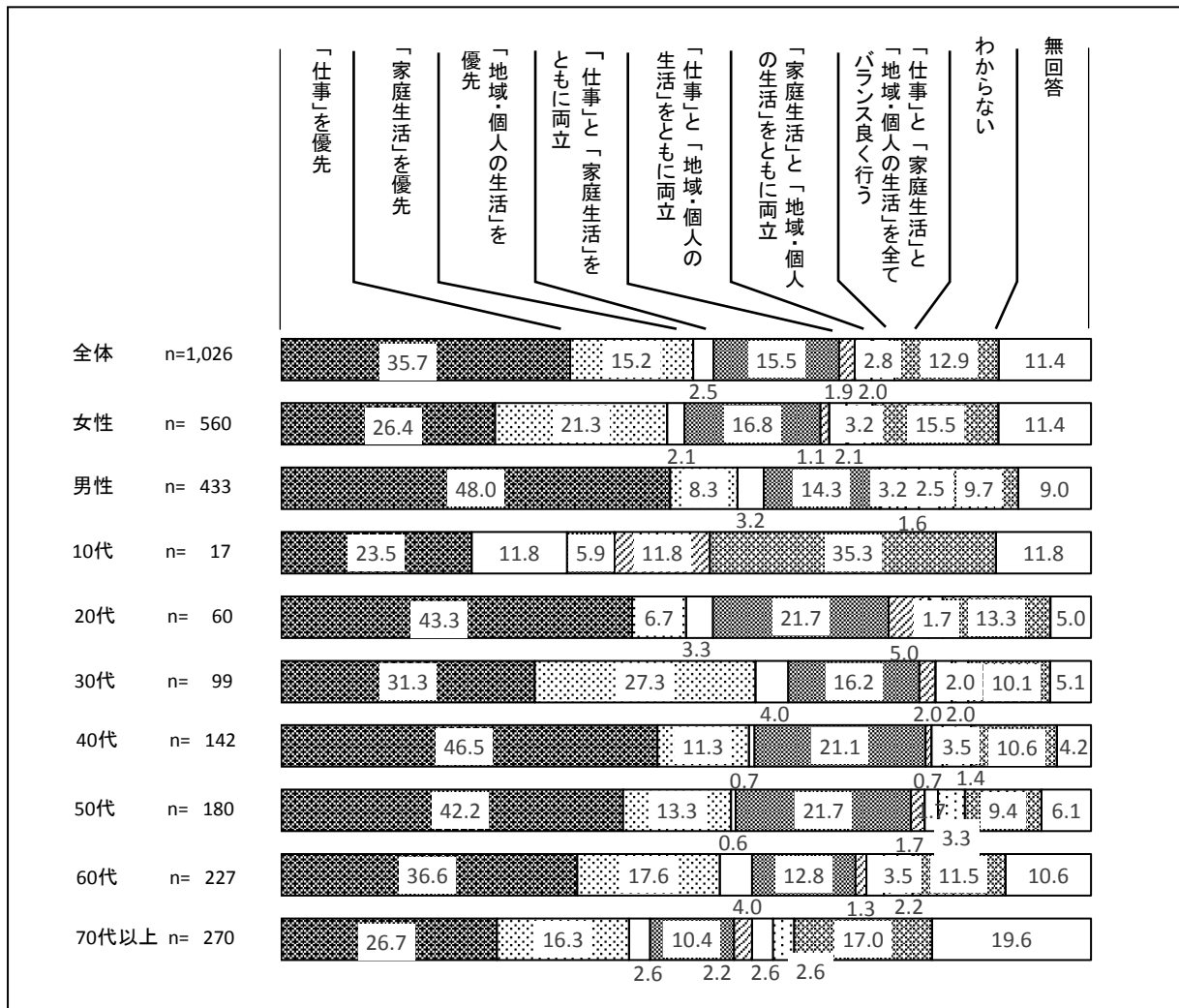
“「仕事」を優先”は、男性（48.0%）が女性（26.4%）を大きく21.6ポイント上回り、“「家庭生活」を優先”は、女性（21.3%）が男性（8.3%）を13ポイント上回る。

また、“「仕事」と「家庭生活」とともに両立”は、女性（16.8%）と男性（14.3%）がほぼ同じである。

◇年齢別

“「仕事」を優先”は、40代（46.5%）、20代（43.3%）、50代（42.2%）が上位にあり、“「家庭生活」を優先”は、30代（27.3%）が特に多い。

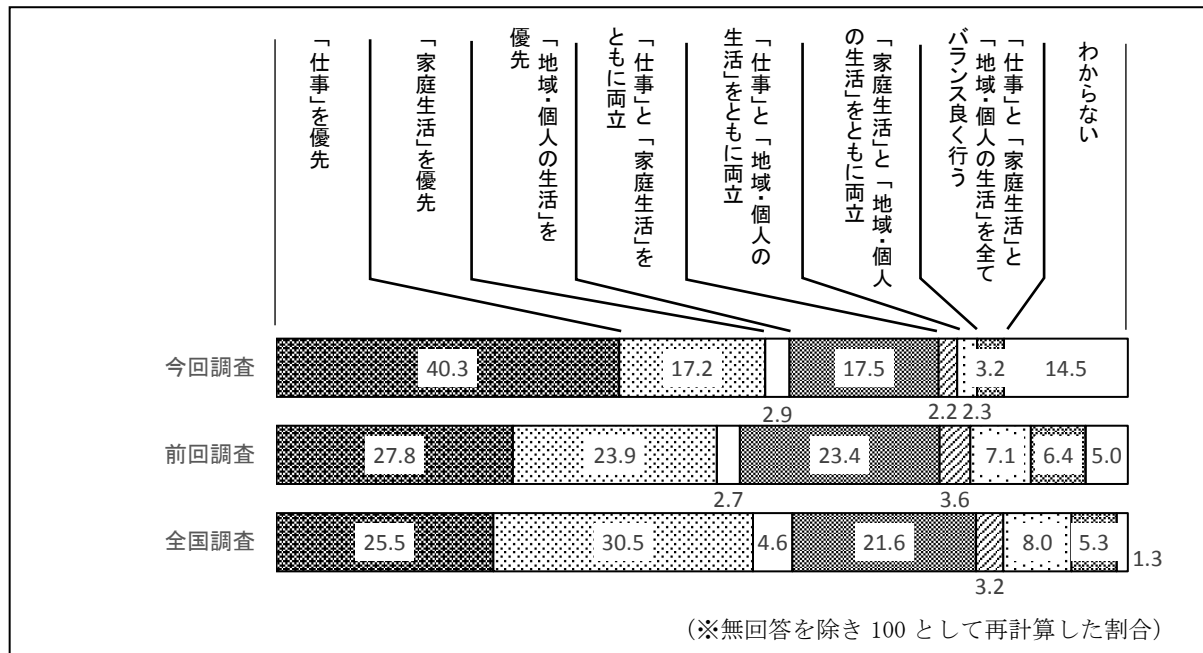
また、“「仕事」と「家庭生活」とともに両立”は、20代と50代（ともに21.7%）、40代（21.1%）が多い。



◆前回調査・全国調査との比較

“「仕事」を優先”は、福島市（今回調査）の割合が全国を大きく14.8ポイント上回る。これに対して、“「家庭生活」を優先”は13.3ポイント、“「仕事」と「家庭生活」をともに両立”は4.1ポイントそれぞれ全国の割合の方が大きい。

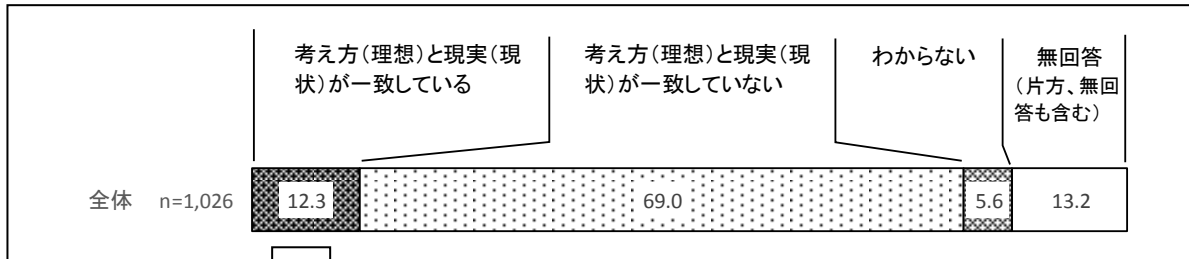
また、前回調査と比べると、“「仕事」を優先”は今回調査が12.5ポイント増加したのに対して、“「家庭生活」を優先”と“「仕事」と「家庭生活」をともに両立”の割合は減少している。



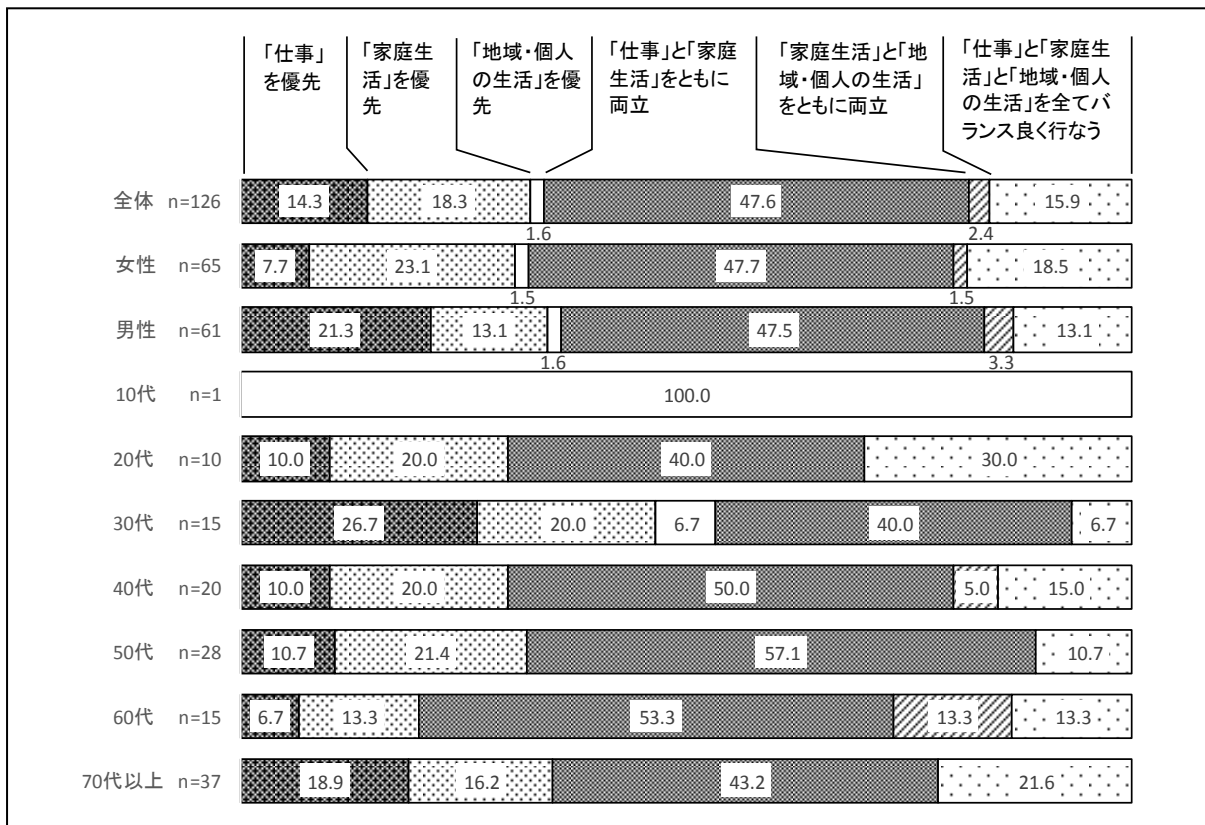
### ③考え方（理想）と現実（現状）との一致状況

#### ◇一致状況

回答者の中で、考え方（理想）と現実（現状）とが一致している方は126人で、全体の12.3%に当たる。



（※一致している方の詳細）



#### ◇一致している方の詳細

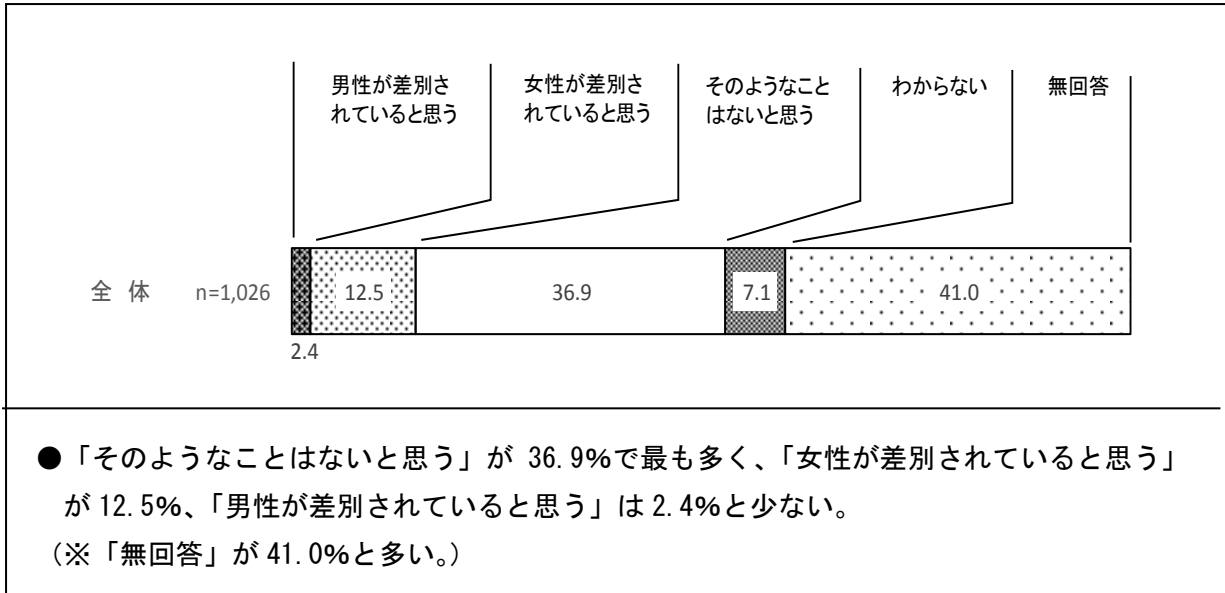
一致している内容は、「仕事」と「家庭生活」をともに両立（47.6%）が最も多く、次いで「家庭生活」を優先（18.3%）、「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を全てバランス良く行なう（15.9%）、「仕事」を優先（14.3%）の順となっている。

「仕事」と「家庭生活」をともに両立では、男女の割合がほぼ同じで、40～60代の中高年代に多く、「家庭生活」を優先は、女性の方が10.0ポイント多く、20～50代でそれぞれ20%の割合を占める。

## (2) 仕事や待遇面での男女差別

問18 今の職場で、仕事の内容や待遇面において、男女で差別されていると思いますか。

### ◇全体



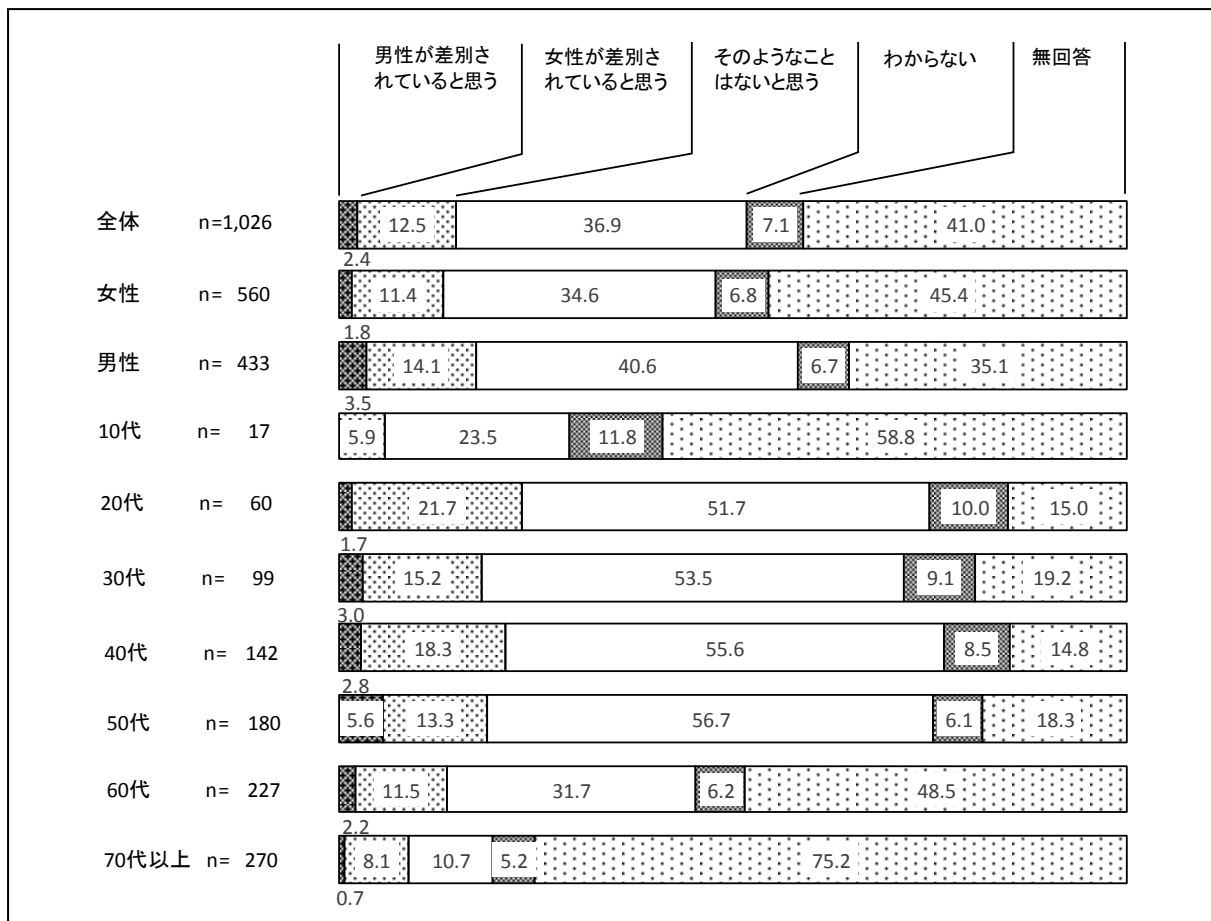
### ◇性別

「そのようなことはないと思う」は、男性（40.6%）が女性（34.6%）を 6.0 ポイント上回り、「女性が差別されていると思う」も、わずかであるが男性（14.1%）が女性（11.4%）より多い。

### ◇年齢別

「そのようなことはないと思う」は、20代～50代（いずれも5割台）で多く、70代以上（10.7%）が最も低い。また、「女性が差別されていると思う」は、20代（21.7%）、40代（18.3%）に多い。

なお、「無回答」は、70代以上（75.2%）、10代（58.8%）、60代（48.5%）で特に多い。

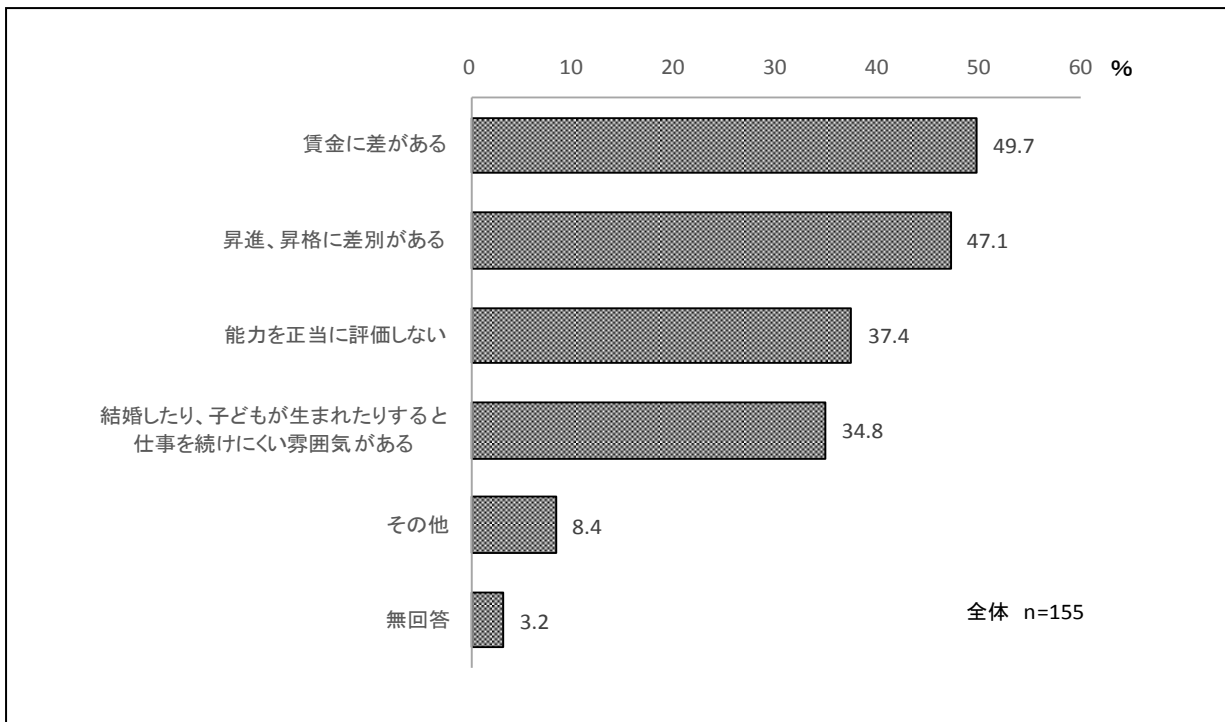




### (3) 男女差別の具体的内容

問19 問18で1または2と答えた方にお聞きします。それは、具体的にどのようなことですか。(複数回答)

#### ◇全体

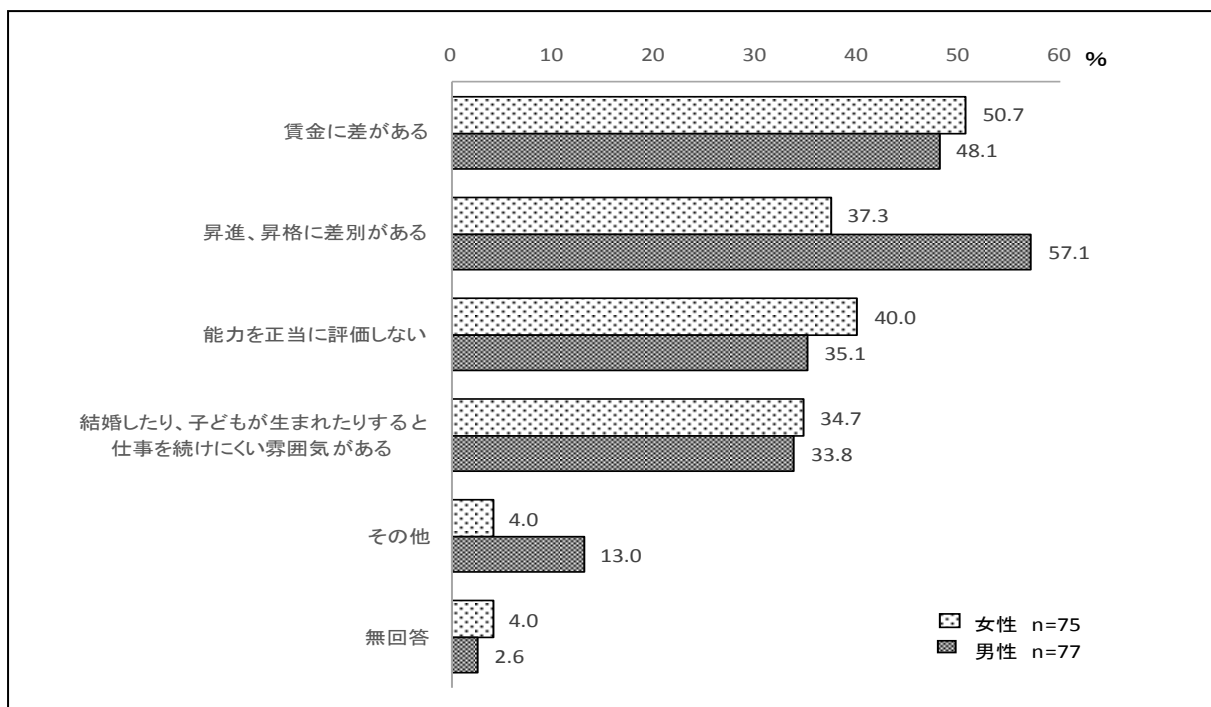


- 「賃金に差がある」(49.7%)と「昇進、昇格に差別がある」(47.1%)が、ともに回答者の5割近くを占め、最も多い。
- また、「能力を正當に評価しない」(37.4%)と「結婚したり、子どもが生まれたりすると仕事を続けにくい雰囲気がある」(34.8%)も、ともに3割台を占める。

#### ◇性別

「賃金に差がある」と「能力を正當に評価しない」、「結婚したり、子どもが生まれたりすると仕事を続けにくい雰囲気がある」は、いずれも女性の割合が男性より多い。

一方、「昇進、昇格に差別がある」は、男性(57.1%)が女性(37.3%)を19.8ポイントと大きく上回る。



#### ◇年齢別

「賃金に差がある」は、70代以上（61.5%）をはじめ、60代（58.1%）、50代（52.9%）の中高年代の割合が高く、「昇進、昇格に差別がある」は、40代（63.3%）と50代（50.0%）の中年代が特に高い。

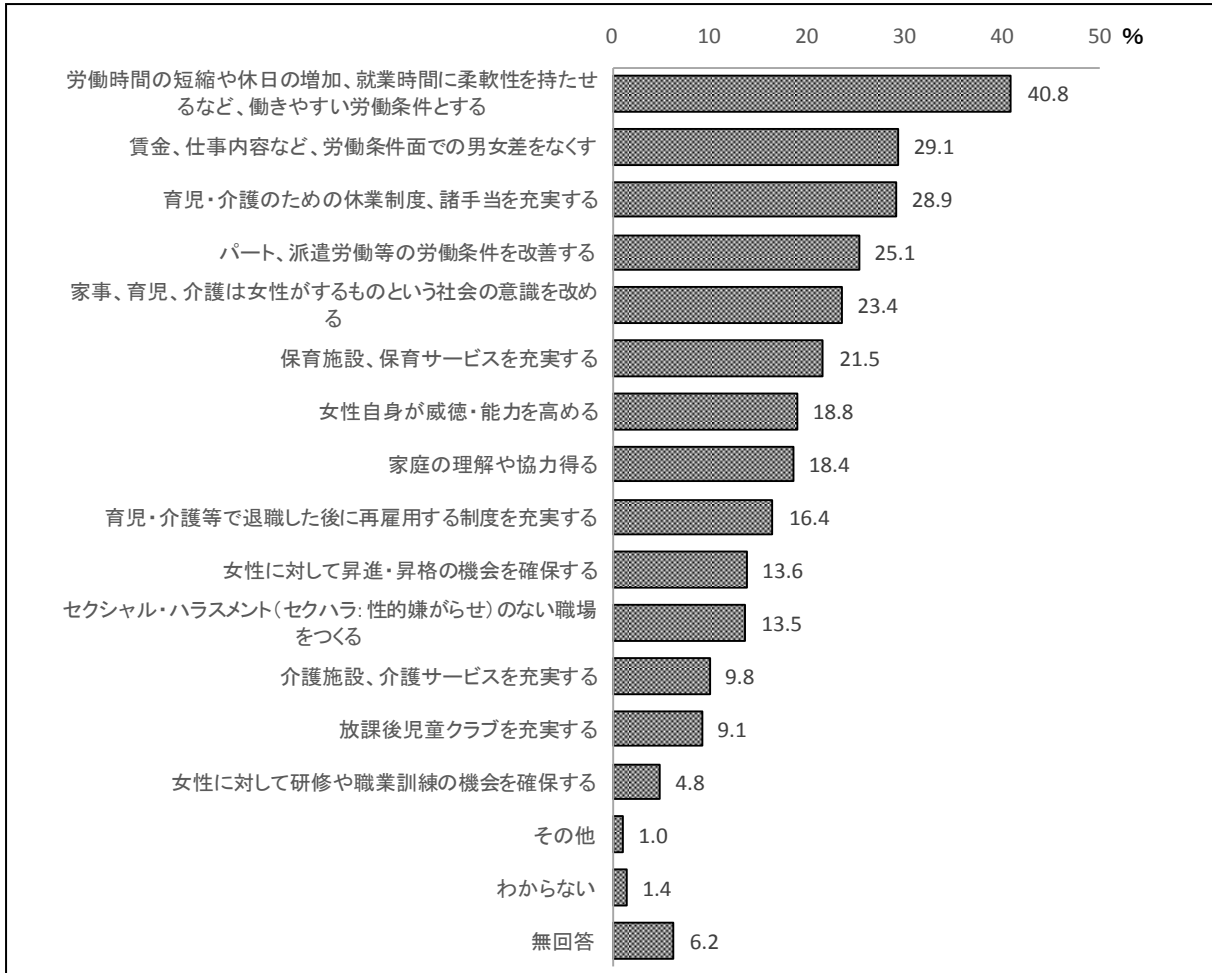
また、「能力を正當に評価しない」は、同じく40代（50.0%）と50代（44.1%）で、「結婚したり、子どもが生まれたりすると仕事を続けにくい雰囲気がある」は、20代～70代以上のどの年代でも3割台を占める。

	年齢別	合計	賃金に差がある	昇進、昇格に差別がある	能力を正當に評価しない	結婚したり、子どもが生まれたりすると仕事を続けにくい雰囲気がある	その他	無回答
			割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
	全体	155	49.7	47.1	37.4	34.8	8.4	3.2
	10代	1				100.0		
	20代	14	21.4	35.7	28.6	35.7	21.4	
	30代	18	38.9	44.4	33.3	33.3	22.2	
	40代	30	46.7	63.3	50.0	33.3	13.3	
	50代	34	52.9	50.0	44.1	32.4	5.9	
	60代	31	58.1	41.9	38.7	32.3		3.2
	70代以上	26	61.5	42.3	23.1	38.5		15.4

#### (4) 女性が働き続けるために必要なこと

問20 女性が働き続けるために必要なことは何だと思いますか。(複数回答)

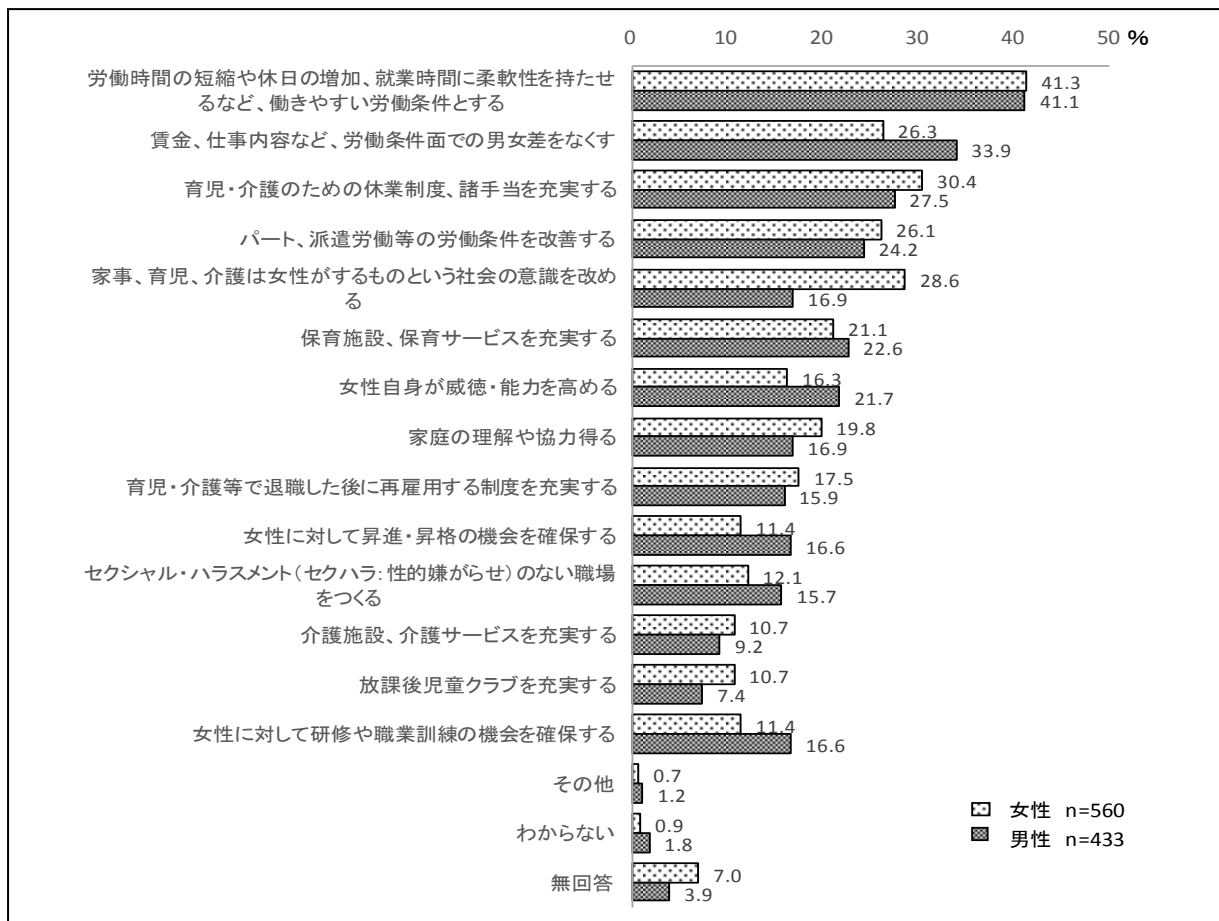
##### ◇全体



- 「労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働環境とする」(40.8%)が回答者の4割を占めて最も多い。
- 以下、「賃金、仕事内容など、労働条件面での男女差をなくす」(29.1%)、「育児・介護のための休業制度、諸手当を充実する」(28.9%)、「パート、派遣労働等の労働条件を改善する」(25.1%)、「家事、育児、介護は女性がするものという社会の意識を改める」(23.4%)と続くなど、意見は多様化している。

##### ◇性別

「労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働環境とする」は、女性と男性の割合がほぼ同じである。一方、女性が男性を大きく上回るのは「家事、育児、介護は女性がするものという社会の意識を改める」、反対に、男性が女性を大きく上回るのが「賃金、仕事内容など、労働条件面での男女差をなくす」となっている。



### ◇年齢別

「労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働環境とする」は、20代(55.0%)をトップに、30代(46.5%)、50代(46.1%)が続き、10代(23.5%)が最も低い。

年齢別	合計	項目																
		面賃での男女差をなくす、労働条件	パート、派遣労働等の労働条件を改善する	就業時間や柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働条件とする	職場の短縮や休日の増加、労働時間の柔軟性	セクハラ・性的嫌がらせのない職場をつくる	機会を確保する研修や職業訓練の機会	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める	女性自身に威徳・能力を高める
全体	1026	29.1	25.1	40.8	13.5	4.8	13.6	18.8	28.9	21.5	9.1	9.8	16.4	18.4	23.4	1.0	1.4	6.2
10代	17	23.5	11.8	23.5	35.3	5.9	5.9	5.9	41.2	17.6	5.9		23.5		23.5		5.9	17.6
20代	60	30.0	21.7	55.0	26.7	6.7	15.0	11.7	48.3	21.7	1.7	3.3	13.3	6.7	21.7			1.7
30代	99	20.2	15.2	46.5	10.1	6.1	11.1	13.1	40.4	38.4	26.3	4.0	11.1	21.2	21.2	3.0		2.0
40代	142	31.7	25.4	43.0	10.6	4.2	16.2	24.6	28.9	26.1	11.3	8.5	9.9	20.4	21.8	2.8	1.4	1.4
50代	180	30.6	26.7	46.1	15.0	3.9	15.0	16.7	31.1	21.7	6.7	13.3	16.7	23.3	28.9	0.6		1.1
60代	227	27.8	33.0	35.7	14.5	3.5	13.2	22.9	26.4	21.1	7.0	9.7	21.6	18.9	24.2	0.4	1.3	3.5
70代以上	270	33.3	23.7	36.7	11.5	5.9	13.0	17.4	21.5	14.1	7.8	13.3	18.5	17.0	20.7		2.6	14.4